



神戸大学

参加費
無料



Inclusive Campus Days

2025

「あなたも」「わたしも」 みんなでつくる
インクルーシブキャンパス

映画・トーク、おしゃべりCafeに参加しませんか？
どんな性・ジェンダーの人でも安心できるキャンパスについて考えよう！

第1回

SOGIESCから多様な性・ジェンダーを考える

映画・
トーク

2025年**11月20日**(木) 17:00～18:30

場所：鶴甲第1キャンパスK棟4階 [K401教室]

対象：学生・教職員、一般の方(申込不要)

映画『I Am Here ～私たちはともに生きている～』59分

監督：浅沼智也 | 言語：日本語・字幕：英語 | 2020年

▶東京ドキュメンタリー映画祭2020・短編部門 グランプリ受賞作品。

トランスジェンダーもそうでない人も、今も昔もずっとともに生きている。

自分たちは特別な存在ではない。今、私たちが伝えたいこと。

トーク『ジェンダーとセクシュアリティA』『神戸大学とジェンダー』授業担当者 他

おしゃべり

Cafe

学内の方
限定

11/27(木) 12:00～14:00

場所：BMO拠点棟2階 会議室Z5

＝ 申込不要・途中入退室可 ＝

お弁当や飲み物を持ってきて、
映画の感想等を話しましょう。

第2回

トイレから多様な性・ジェンダーを考える

映画・
トーク

2026年**1月29日**(木) 17:00～18:30

場所：鶴甲第1キャンパスK棟4階 [K401教室]

対象：学生・教職員、一般の方(申込不要)

映画『トイレのレッスン』原題：Toilet Training | 30分

監督：Tara Mateik & Sylvia Rivera Law Project | 言語：英語・字幕：日本語(字幕

提供：関西クィア映画祭) | 2003年・米国 ▶人が集まる所ならどこでもある、トイレ。

これは女と男を隔離する場所でもある。その隔離を「安全性」や「使いやすさ」の
ためだと主張する人は、誰の安全性、誰の使いやすさを考えているのだろうか。

映画『ジェンダーバスターズ』原題：Genderbusters | 6分

監督：Sam Berliner | 言語：英語・字幕：日本語(字幕提供：関西クィア映画祭)

2010年・米国 ▶私たちは、日常のさまざまな場面で女・男のどちらかを選択させ
られ、勝手にふり分けられる。性別を分けることの問題や、私たちの社会で私たち
にできることはなにかを考えさせられる映画。

トーク ひびの まことさん(関西クィア映画祭 代表)

おしゃべり

Cafe

学内の方
限定

1/29(木) 12:00～14:00

場所：BMO拠点棟2階 会議室Z5

＝ 申込不要・途中入退室可 ＝

お弁当や飲み物を持ってきて、
すごしやすい大学等について話そう。

MAP

●鶴甲第1キャンパス
K棟4階 [K401教室]

●BMO拠点棟2階 Z5
キャンパスマップ[68-2]



主催・問い合わせ先

神戸大学インクルーシブキャンパス&ヘルスケアセンター ジェンダー平等推進部門

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 | TEL : 078-803-5471 | E-mail : gnrl-kyodo-sankaku@office.kobe-u.ac.jp